sysmex

第55期　期末株主通信
2021年4月1日—2022年3月31日
証券コード 6869

Be Fine!

株主の皆様とシスメックスをつなぐコミュニケーション誌

持続可能な社会へ ❼
ガバナンスの強化 …… 5ページ

現地法人を設立したリヤド（サウジアラビア王国）

Lighting the way with diagnostics

詳細な財務情報は、シスメックスのIRウェブサイトをご覧ください。 www.sysmex.co.jp/ir/

IFRS ※当社グループは2017年3月期より国際会計基準（IFRS）を適用し、IFRSに準拠して開示しております。
※2022年3月期に、クラウド・コンピューティング契約におけるコンフィギュレーションまたはカスタマイゼーションのコストについて、サービスを受領したときにそのコストを費用として認識する方法に変更しており、遡及処理の内容を反映させた数値で2021年3月期との比較を行っています。

決算内容を社長が語る動画を、IRウェブサイトで公開しました。

売上高、営業利益ともに過去最高を達成しました。

代表取締役会長兼社長 CEO
家次 恒
いえつぐ ひさし
【出身地】大阪【略歴】大学を卒業後、銀行に13年間勤務。その後、東亞医用電子株式会社（現シスメックス株式会社）に入社。1996年代表取締役社長、2013年代表取締役会長兼社長を経て、2018年に現職に就任。【趣味】読書、スポーツ観戦【信条】「意あらば通ず」

ポイント1 検査需要の回復および機器設置の増加などにより、試薬売上を中心に大幅増収

ポイント2 営業利益は増収および原価率の改善などにより、大幅増益

ステークホルダーの皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症（以下COVID-19）に罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、感染の拡大防止にご尽力されている皆様に心より感謝申し上げます。

当社グループの2022年3月期 通期の業績は、検査需要の回復を土台として、北米においてシーメンス社との協業による尿分野が伸長し、さらに直販エリアの業績が好調に推移するなど複合的なプラス要因により、大幅な増収を達成しました。こうした増収要因に加え、原価率改善による大幅な売上総利益の伸長、COVID-19の影響に伴う販管費の減少などもあり、営業利益も増益となりました。当期利益*も営業利益の増加や為替差損の改善が寄与し、大幅増益となりました。

今期は原材料価格や物流コストの高騰、地政学的リスクの高まりなど、外部環境の変化が大きかったものの、当社業績への影響は軽微であり、売上高は前年同期比19.2%増、営業利益は同34.8%増、当期利益は同38.2%増となりました。なお、前年同期の為替レートを適用した場合、売上高は前年同期比12.2%増、営業利益は同16.4%増となります。

事業別では、ダイアグノスティクス事業において、ヘマトロジー分野*を中心とした主要分野の試薬売上が大幅に伸長し、全分野で増収を達成しました。免疫分野は中国において試薬18項目を新たに発売し、累計37項目を上市したほか、株式会社カイノスとの資本業務提携により、グローバル市場に向けた試薬のラインアップを拡充していきます。また、メディカルロボット事業では、累計18台を導入し、売上高は前年同期比67.1%増となりました。2021年10月には日本で手術支援ロボットシステムの婦人科・消化器科への適応申請を完了し、泌尿器以外の手術にも使用範囲の拡大を目指しています。

配当につきましては、年初予想の1株年間74円（中間37円、期末37円）に対し、2円増配の年間76円（中間37円、期末39円）といたしました。これにより、連結配当性向は36.0%となります。今後も継続的な安定配当を目指してまいります。

2023年3月期の連結通期業績見通しにつきましては、売上高4,100億円、営業利益760億円、当期利益500億円を計画しています※。また、配当は4円増配の1株年間80円を予定しております。

ステークホルダーの皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

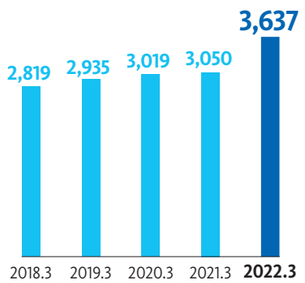
※ 想定為替レート：1USドル＝120.0円、1ユーロ＝130.0円、1中国元＝18.0円で算出

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

*当期利益：親会社の所有者に帰属する当期利益。

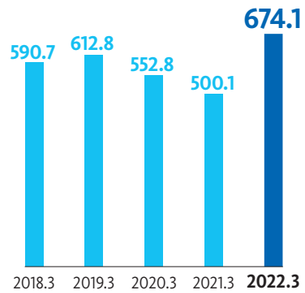
売上高（億円）

前年同期比 19.2%増



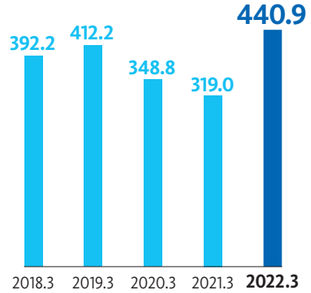
営業利益（億円）

前年同期比 34.8%増

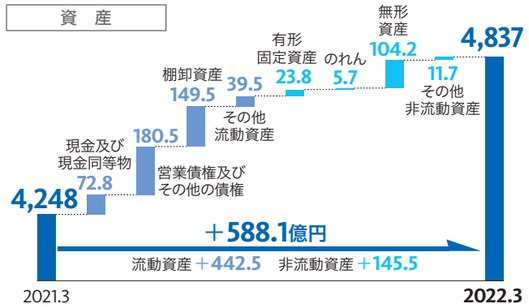


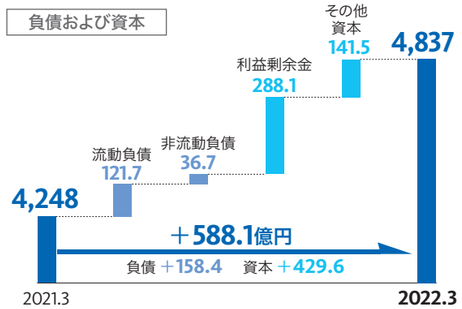
当期利益*（億円）

前年同期比 38.2%増



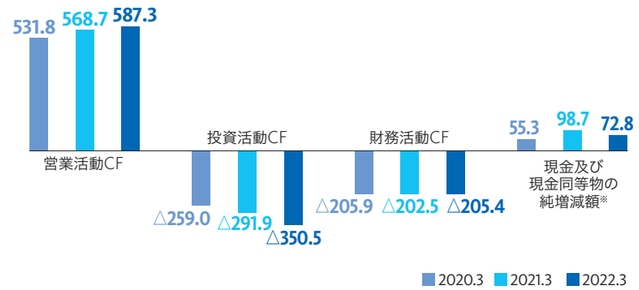
連結財政状態計算書の増減要因（億円）



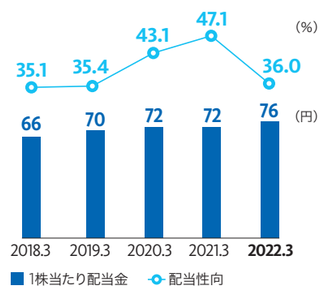


キャッシュ・フローの推移（億円）

※現金及び現金同等物に係る換算差額も含まれております。



1株当たり配当金／配当性向



利益配分（配当）に関する考え方について：当社は、安定的な高成長を持続させるための積極的な投資と、収益性の向上に伴う株主の皆様に対する利益還元との適正なバランスを確保することを目指しております。株主還元については、継続的な安定配当に留意するとともに、業績に裏付けられた成果の配分を行うという基本方針のもと、連結での配当性向30%を目処に配当を行ってまいります。

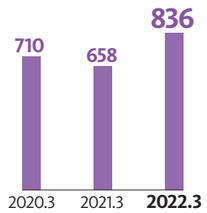
*ヘマトロジー分野：血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

セグメント情報（2022年3月期）

IFRS ※当社グループは2017年3月期より国際会計基準（IFRS）を適用し、IFRSに準拠して開示しております。

地域別売上高（億円）

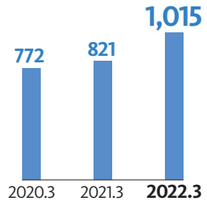
米　州



前年同期比 **27.0%増**　現地通貨ベース **19.5%増**

COVID-19影響からの回復により、ヘマトロジー分野が好調に推移したことに加え、シーメンス社との協業のもと、尿検査分野の伸長もあり、大幅に増収

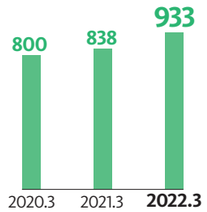
EMEA*



前年同期比 **23.6%増**　現地通貨ベース **17.3%増**

スペイン・トルコなど直販エリアにおける伸長に加え、検査需要の回復に伴い、ヘマトロジー・血液凝固分野を中心に機器・試薬ともに好調に推移し、大幅に増収

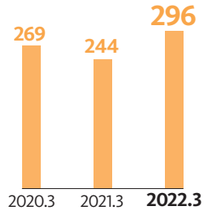
中　国



前年同期比 **11.4%増**　現地通貨ベース **0.1%減**

中国政府調達方針の影響による購入先送りに加え、医療投資が旺盛だった前年同期の反動により機器売上は減収となったものの、検査需要の回復により試薬売上が好調に推移し、増収

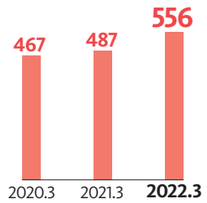
アジア・パシフィック



前年同期比 **21.1%増**

検査需要の回復に加え、インドを中心とした機器設置台数の増加に伴い、ヘマトロジー・尿検査分野において試薬売上が増加し、2桁増収

日　本

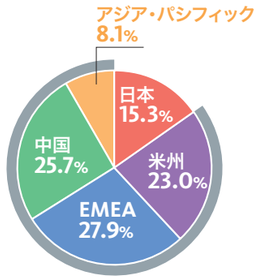


前年同期比 **14.1%増**

検査需要の回復および機器設置台数増加などにより主要分野の試薬売上が好調に推移したことに加え、メディカルロボット事業の売上も貢献し、増収

*EMEA：欧州、中東、アフリカ地域。

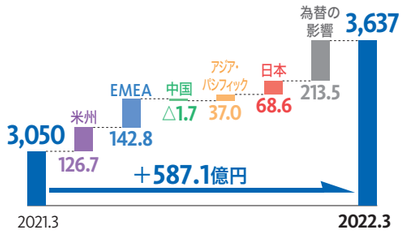
地域別売上高構成比



海外 **84.7%**

地域別売上高の増減（億円）

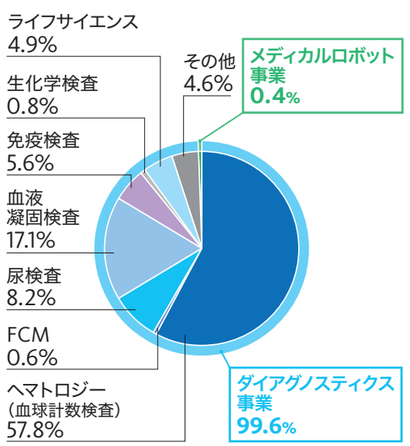
※各地域の売上高は為替の影響を除く



■為替レート（円）

	2020.3	2021.3	2022.3
1USドル	108.7	106.1	112.4
1ユーロ	120.8	123.7	130.6
1中国元	15.6	15.7	17.5

事業別売上高構成比



Topics ■トピックス■

サウジアラビアに現地法人を設立

2022年2月、サウジアラビア王国の首都リヤドに現地法人「Sysmex LLC」を設立しました。シスメックスは2008年にドバイ、2018年にはエジプトに現地法人を設立し、中東地域への販売・サービス体制の強化を進めてきました。

このたび中東地域の中でも高い市場成長が期待されるサウジアラビアに現地法人を設立し、現地代理店を通じた間接販売から、直接販売・サービス体制に移行します。今後お客様のニーズを的確に捉えることで主力のヘマトロジー分野のさらなるシェア拡大、および尿検査・血液凝固検査分野における市場獲得やその他事業への展開を推進します。

シスメックスフィギュアスケートチームの活躍

2017年より当社に所属しているフィギュアスケートの三原舞依選手、坂本花織選手が世界を舞台に活躍しています。三原選手は四大陸フィギュアスケート選手権大会2022にて優勝、坂本選手は世界フィギュアスケート選手権大会にて優勝しました。世界へ挑む両選手をいつも応援いただいている皆様への感謝の気持ちを込めて、当社ウェブサイトにてスペシャルムービーを公開しました。ぜひご覧ください。

未来を切り拓こうと挑む両選手の挑戦の軌跡はこちらから▶

新聞に両選手の広告を掲載

大阪・関西万博のテーマ事業「いのちを拡げる」へ協賛

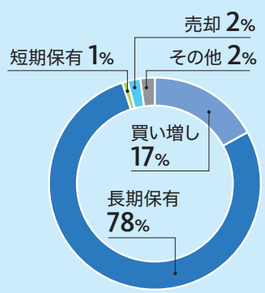
2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の重要な取り組みのひとつであるテーマ事業「いのちを拡げる」にシルバーパートナーとして協賛します。大阪・夢洲の万博会場からシスメックスの取り組みを世界に向けて発信する貴重な機会として、パビリオン「いのちの未来館」を共創していきます。

OSAKA, KANSAI, JAPAN EXPO 2025

株主様アンケートのご報告

2021年11月発行の株主通信にて実施したアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。ご要望や激励のお言葉などを多数いただき、大きな励みとなりました。株主様からの貴重なご意見・ご要望は今後の経営並びにIR活動に活かしてまいります。

■当社株式についての今後の方針



自由記入欄にいただいたご意見・ご感想

- 今回の通信の「環境への配慮」の特集ですが、努力されているのが分かりやすく良かったです。
- 動画による社長さんからの説明は大変良かった。

本誌2ページに、新たな決算説明動画の二次元コードを掲載していますのでぜひご覧ください。

- 手術支援ロボットを期待しています。

株主様からの貴重なご意見・ご要望は今後の経営並びにIR活動に活かしてまいります！

持続可能な社会へ――⑦

ガバナンスの強化

関連するSDGs*

持続可能な社会を実現し、社会とともに発展し続ける企業であるための、シスメックスのサステナビリティ（持続可能性）への取り組みについて紹介する当シリーズ。最終回となる今回は、全体像を振り返るとともに、当社が優先的に取り組む課題のうち「ガバナンス」について解説します。

振り返り　シスメックスのマテリアリティ

マテリアリティは、持続可能な社会の実現およびシスメックスの持続的な成長に向けて掲げている重要課題です。これらはステークホルダーの皆様からの期待・要望や、シスメックスを取り巻く環境を踏まえて2017年に特定したものです。さらに2021年度は新中期経営計画の策定に合わせて関連するKPIを見直し、サステナビリティ目標として設定しました。

株主通信では、これまで6回にわたりこのマテリアリティと具体的な取り組みをご紹介してきました。

	マテリアリティ	貢献するSDGsの目標	ステークホルダーへの提供価値	KPI	株主通信での特集
社会	**製品・サービスを通じた医療課題解決** ●イノベーションを通じた医療課題解決 ●医療アクセスの向上	3, 9, 17	●健康寿命の延伸 ●医療費の抑制 ●患者さんの負担軽減	『サステナビリティデータブック』4ページ「サステナビリティ目標」	■第52期期末 **「シスメックスのサステナビリティ」** ■第53期 第1四半期**「先進国編」** ■第53期 第2四半期 **「新興国・開発途上国編」**
社会	**責任ある製品・サービスの提供** ●品質と信頼の追求 ●サプライチェーンマネジメントの強化	8, 12	●正確な検査結果の提供 ●医療の質向上 ●製品・サービスの安定供給		■第53期 第3四半期 **「責任ある製品・サービスの提供」**
社会	**魅力ある職場の実現** ●働きやすい職場環境の確保 ●ダイバーシティ&インクルージョンの推進 ●人材の育成　●健康増進と労働安全の推進	5, 8	●多様な人材の能力発揮の機会提供 ●多様性を受容した社会の実現への貢献		■第54期 第2四半期 **「魅力ある職場の実現」**
環境	**環境への配慮** ●製品ライフサイクルにおける環境配慮 ●事業所活動における環境負荷低減	6, 7, 12, 13	●環境負荷の低減	こちらからご確認いただけます。▼	■第55期 第2四半期 **「環境への配慮」**
ガバナンス	**ガバナンスの強化** ●コーポレート・ガバナンス ●コンプライアンス ●リスクマネジメント	10, 16, 17	●経営の健全性、透明性の向上		■第55期 期末 **「ガバナンスの強化」**

*SDGs：2015年9月の国連持続可能な開発サミットで採択された、2030年までの「持続可能な開発目標」。

ガバナンス強化への取り組み

企業による不正や情報漏洩などのリスク防止、持続的な成長および中長期的な企業価値の向上には、コーポレートガバナンスの強化が不可欠です。シスメックスでは監査等委員会の設置や社外取締役による監督機能強化に加え、内部統制委員会によるリスク全般のマネジメント活動などを実施し、基盤強化に取り組んでいます。

事例1　リスクマネジメント　外部倉庫における火災への対応

2021年11月、製品保管などを委託している国内の外部倉庫で火災が発生しました。シスメックスでは、地震やCOVID-19のような感染症が拡大した際にも、製品の安定供給を続け、お客様の医療活動が継続できるように生産・調達などの機能ごとに事業継続計画（BCP）を策定しています。今回の火災ではこのBCPに基づき、スピーディーかつ的確な初動を実施し、途切れることなくお客様へ製品を供給することができました。今後もグループの総合力を発揮して実行力のあるBCP対応を行うことを目指し、安定在庫保有の徹底や物流拠点の複数化などリスク分散をさらに強化していきます。

対応メンバー：左から、ロジスティクス部長 橋部 優、第二生産部長 堂本 英里、SCM本部長 田中 庸介

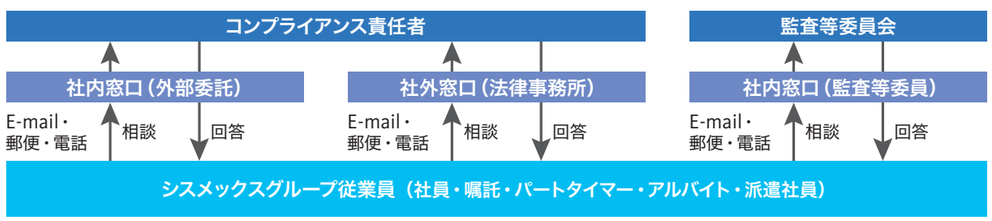
■火災対応の流れ

火災発生	火災当日【供給対策本部を設置】	火災3日後【出荷を再開】	出荷再開後【供給計画を変更】	約1.5カ月後
国内向け試薬など約1ヵ月分の在庫（約800品目）が焼失	対策活動と情報共有を開始。海外拠点に保有する在庫活用や緊急増産などの対策を講じる	迅速な初動対応により、製品の出荷を再開	生産・物流など全サプライチェーンをグループで保有する総合力を活かし、供給リスクの高い順から製品を供給できるよう計画を変更。日次の出荷情報を共有するなど情報連携を徹底	計画通りに在庫水準が復旧

事例2　コンプライアンス　内部通報制度の改善

シスメックスでは、コンプライアンス違反は社会的信用を失墜させる最も重要なリスクと捉えています。そこでグループ全役員・従業員が遵守しなければならない特に重要なルールや行動のガイドラインをまとめた「グローバルコンプライアンスコード」の制定やコンプライアンス委員会の設置など、コンプライアンスの推進・浸透を積極的に進めています。2022年1月には、コンプライアンス上の問題を早期に発見することを目的に、内部通報制度「カンパニュラライン」の体制を見直しました。法改定や社内調査の結果を踏まえ、各関係会社の社内受付窓口を一本化するとともに、その相談・受付対応を専門性の高い外部へ委託したことで匿名性が担保され、より相談しやすい体制を構築できました。

■内部通報制度「カンパニュラライン」



シスメックスは、経営の健全性・透明性を高め、経営スピードおよび経営効率を向上させることで、グループの企業価値の最大化を目指します。

会社概要 (2022年3月31日現在)

■商号　シスメックス株式会社
SYSMEX CORPORATION

■設立年月日　1968年2月20日

■資本金　141億1,204万円

■格付け　AA-　(R&I:格付投資情報センター)

■従業員数　9,812名(連結) 2,783名(単独)
＊嘱託・パートタイマーなどを含む

■主な事業内容　臨床検査機器、検査用試薬ならびに関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入

■役員 (2022年6月24日現在)

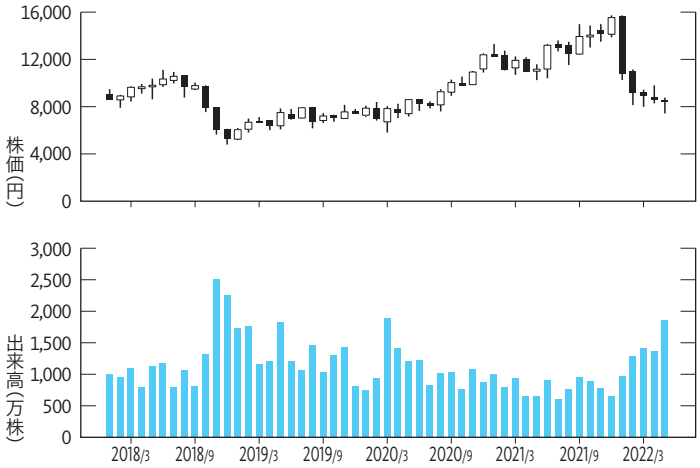
代表取締役会長兼社長 CEO	家次(いえつぐ)　恒(ひさし)
取締役 専務執行役員 CTO	浅野(あさの)　薫(かおる)
取締役 専務執行役員	立花(たちばな)　健治(けんじ)
取締役 常務執行役員	松井(まつい)　石根(いわね) 神田(かんだ)　博(ひろし) 吉田(よしだ)　智一(ともかず)
社外取締役	髙橋(たかはし)　政代(まさよ) 太田(おおた)　和男(かずお) 福本(ふくもと)　秀和(ひでかず)
取締役(監査等委員)	新牧(あらまき)　智夫(ともお)
社外取締役(監査等委員)	橋本(はしもと)　和正(かずまさ) 岩佐(いわさ)　道秀(みちひで)
上席執行役員	久保田(くぼた)　守(まもる) 飯塚(いいづか)　健介(けんすけ) 小野(おの)　隆(たかし)
執行役員	彭(ポウ)　作輝(サクキ) Frank Buescher(フランク ブッシャー) 金川(かながわ)　晃久(みつひさ) Alain Baverel(アラン バベレル) 渡辺(わたなべ)　玲子(れいこ) 渡辺(わたなべ)　薫(かおる) 長井(ながい)　孝明(たかあき) 内橋(うちはし)　欣也(きんや) Andy Hay(アンディー ヘイ)

株式の状況 (2022年3月31日現在)

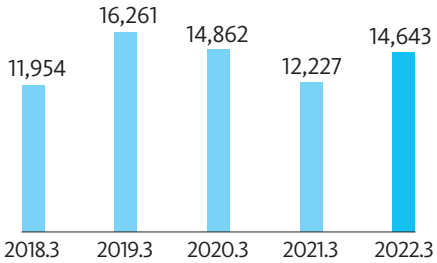
■会社の発行可能株式総数　598,688,000株

■発行済株式総数　209,657,362株

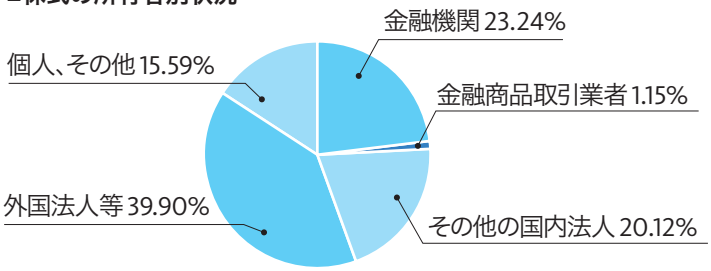
■株価・出来高の推移 (2022年5月31日現在)



■株主数の推移 (人)



■株式の所有者別状況



株主メモ

■事業年度　毎年4月1日から翌年3月31日まで

■定時株主総会　6月

■基準日

定時株主総会	3月31日
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日

その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

■公告方法
当会社の公告方法は、電子公告とします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
電子公告掲載ホームページアドレス
www.sysmex.co.jp/ir/stocks_bonds/notice.html

■上場証券取引所　東京証券取引所プライム市場

■証券コード　6869

■単元株式数　100株

■株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

■同連絡先 (郵便物送付先・電話照会先)
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話　0120-094-777 (通話料無料)

お知らせ
1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。　2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。　3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

シスメックス株式会社
神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 〒651-0073　Tel 078-265-0500　Fax 078-265-0524
www.sysmex.co.jp

〈Twitter〉
https://twitter.com/SysmexJP